2022年度　第一学院高等学校養父校　富山キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	A
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	B
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　金沢キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	B
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	A
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	B
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	B
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	B
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　豊橋キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	S
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	S
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	S
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	S
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	S
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	S

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	S
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	S
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	S
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　名古屋キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	S
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	S
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	S
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	S
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	S
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	S
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	S
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	S
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	S
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	S
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	S
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　四日市キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	S
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	S
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	C
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	S
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	S
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	S
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	S
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	S
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S

2022年度　第一学院高等学校養父校　京都キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	C
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	S
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　奈良キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	C
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	A
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	S
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	S
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　大阪梅田キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	S
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	S
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	S
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	S
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	S
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	S
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	S
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	S

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	S
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	S
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	S
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S

2022年度　第一学院高等学校養父校　大阪キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	A
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	B
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	B
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	C
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	B
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	S
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S

2022年度　第一学院高等学校養父校　神戸キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	S
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	S
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	S
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	S
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	S
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　岡山キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	S
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	B
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	A
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　広島キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	A
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	B
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	B
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	A
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	B
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	B
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	B
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　松山キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	S
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	A
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	A
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	B
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S

2022年度　第一学院高等学校養父校　小倉キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	指導・支援の種別	評価の観点	教育内容	評価項目	
		生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	A
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	A
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	A
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	A
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	A
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	A
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	A
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	A

2022年度　第一学院高等学校養父校　博多キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	S
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	S
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	S
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	S
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	S
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	S
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	A
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	S
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	A
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	A
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	A
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S

2022年度　第一学院高等学校養父校　熊本キャンパス　学校評価

本年度の取組内容及び自己評価

【自己評価】S：実践できた　A：概ね実践できた　B：一部実践できなかった　C：実践できなかった

目指すべき生徒像	「プラスサイクル思考」と「他喜力発揮」の実践					自己評価
「いつでも、何事にも、前向きにチャレンジする『プラス思考の自分』づくり」ができる生徒を育てる	指導・支援の種別		評価の観点	教育内容	評価項目	
	第一学院独自の指導プログラム	生徒指導	プラスサイクル指導	実践度表	自分自身と向き合いプラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう教職員用成長度実践表を用い成長を支援・指導することができている。	A
				ピアサポート活動	同じような悩みや課題を持つ生徒が繋がり、支え合う活動を支援・指導することができている。	A
				セルフケア講座	心を健康に保つためのセルフケア講座を実施し、生徒自らストレス・ケアできるよう知識や情報を身につける指導・支援を行っている。	A
				コミュニケーション講座	自分のことも、周りのことも認め、社会で活躍できる良いコミュニケーションをとれる力の育成・支援ができている。	A
				成長実感発表会	成長実感発表会を発露として生徒の成長機会を設定し、成長実感を促進している。	S
				成長度MAP	生活面や学習面での自分の「今」を記録、可視化し、プラス思考で自分を意欲喚起する力を身につけられるよう生徒用成長度MAPを用い成長を支援・指導することができている。	S
				ボランティア活動	ボランティア活動を中心としたコミュニティ共育を実践できている。	S
			コミュニティー共育	ジョブシャドウイング	進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組めている。	A
				夢授業（しごと講話）	地域と繋がりのある方々から、仕事や働くことの意義を学ぶ「しごと講話」授業を行いキャリア教育に取り組めている。	S
				地域連携活動	地域活動（イベントなども含む）等に取り組み、連携を図っている。	S
				すらら	中学校の学習内容から高等学校の基礎学習内容まで学べるAI学習システム「すらら」を使用し、基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	S
		学習指導	個別最適化・自立型学習の実践	個別最適化・自立型学習法 マイプラ	第一学院共通の個別最適化・自立型学習法 マイプラ（マイ・プラスサイクル学習法，マイ・プラスサイクル思考，マイ・プラン，マイ・プラットフォームの総称）を通し、生徒一人ひとりに合った学びで理解を深める指導を行っている。	S
				TERRACE	「言葉の力」を育むプログラムTERRACEを使い、「読解力」「思考力」を身につけさせる指導ができている。	B
				高校基礎講座	ライブ配信授業と教室での対面授業のそれぞれの利点を活かし基礎学力の定着を図る指導・支援ができている。	A
				大学受験講座	生徒個々の理解度に合わせ、個別最適な学習環境を提供するWeb映像配信授業「ウィングネット」を使用し難関大学受験にも対応した学習指導・支援ができている。	A
				総合型選抜対策講座	進路を起点に日々の学習活動とPBL×SEL（プロジェクト型学習×社会情動学習）の相乗的な課題解決型学習の指導・支援ができている。	A
				全国ネットワーク型配信授業	生徒個々の進路に合わせ、全国同時配信型授業を活用し学習指導・支援ができている。	A
				プロジェクト型学習（PBL×SEL）	プロジェクト型学習（PBL）と社会性と情動の学習：Social Emotional Learning（SEL）の実践を通じ、自ら考え、問いかけ、課題を発見し、協働・解決する力を養う指導・支援ができている。	A
				e-ポートフォリオ	学びの記録や振り返り、課外活動での成果物などをデータ（デジタル自分未来史ファイル：D-FILE)で記録し、生徒の成長実績と経過を可視化し、ポートフォリオとして、学びや活動を証明し、進路につながる指導・支援ができている。	S
				他喜力	相手の立場に立って行動することの大切さに気づかせる指導を実践している。	A
		生徒指導	ＩＣＴ教育	デジタル自分未来史ファイル	デジタル自分未来史ファイル(D-FILE)による生徒の成長実感教育を推進している。	A
				ICTの利活用	ＩＣＴの特性を活かした個別最適化・自立型学習を通じて、生徒の主体的、意欲的な学習を推進している。	A

	第一学院独自の指導プログラム	進路指導	進路指導	生徒主体の進路指導	生徒、保護者に進路に関する必要な情報をわかりやすく提供し、生徒意思を尊重した進路指導を実践している。	A
					進路ガイダンスやジョブシャドウイングにより、生徒の職業観や勤労観を育むキャリア教育に取り組んでいる。	S
					1 年次から 3 年間の積み上げ型の進路指導が確立できている。	A
				二者面談・三者面談	生徒、保護者との面談を行い、意思疎通をはかりながら進路指導を実践している。	S
				いじめ対策	いじめ等が起こらない環境づくりを行い、問題発生時には組織的に対応できる仕組みを構築している。	S
		生徒指導	生徒指導	情報モラル教育	スマートフォンを中心とした情報機器の正しい使い方やＳＮＳ利用などのネットモラルについて指導している。	A
				生活指導	マナーや身だしなみ、言葉遣い、挨拶等の指導を実践している。	S
				保護者連携	生徒や保護者と電話や第一学院専用ポータルサイトのメッセージ活用などで連絡を取り合い、アンケート等も実施して常時連携を図っている。	A
		保護者連携	保護者連携		生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	A
	教育課程（通信制課程）に基づく学習指導	学習指導	面接指導	スクーリング	多様な生徒実態に応じた柔軟な面接指導を行っている。	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	S
					教科科目の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
					生徒の意欲喚起に重点をおいた面接指導を推進している	S
					わかりやすい授業実践を心がけ、基礎学力をしっかり定着させる指導を行っている。	A
					教員自らの指導力を高める為の教材研究や指導方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
					教科の狙いに応じたメディア教材を適切に活用している。	A
			添削指導	添削指導	生徒の基礎学力向上と学習意欲の向上につながる添削指導を行っている。	A
					生徒が主体的かつ計画的に学習できるよう支援を行っている。	S
				単位認定試験	教育課程に沿った高校生としての基礎学力定着に繋がる指導・支援ができている。	A
			単位認定	キャンパス指導	教員自らの指導力を高める為の指導・支援方法の改善、自己啓発（新たな学び）に努めている。	S
	校務	自己啓発・改善	プラスサイクル指導	生徒対応時間の創出	組織的に効率的な校務遂行方法を工夫し、教職員の働き方の改善に努め、教員自身の新たな学びの時間創出と、生徒と向き合う時間の創出している。	S